



## 校長室の窓

令和8年5月22日

学校だより第2号より

### ～温かな一体感に包まれた運動会～

5月16日、快晴の空の下、令和8年度の運動会を開催しました。全校児童11名が、競技に、応援に、最後まで力いっぱい取り組みました。

開会式では、子供たちに三つのめあてを話しました。一つ目は、勝利を目指して全力で取り組むこと。二つ目は、負けそうでも最後まであきらめないこと。三つ目は、仲間の頑張りを大きな声で応援することです。

勝利を目指す、劣勢でもやり抜く、仲間を応援する。この三つは、一見すると別々のことのように見えますが、どれも「自分の力を精一杯出し切る」という同じ姿につながっています。閉会式での子供たちは、競技や応援に自分の力を出し切り、満ち足りた表情をしていました。

そして、充実感をさらに深めていたのが、保護者や地域の皆様の温かな関わりでした。早朝からの準備や競技中の声援に加え、PTA競技では、保護者や地域の皆様が、楽しみながらも真剣に競技に参加する姿が見られました。子供たちは、そうした大人たちの姿を通して、自分たちの運動会が多くの方々とともにつくられていることを感じていたことと思います。

運動会は、子供たちが体力や仲間と関わる力を育む学習活動ですが、同時に、保護者や地域の皆様の参加や応援を通して、学校・家庭・地域が一つにつながる場にもなります。そのつながりが、子供たちの安心感や励みとなり、閉会式後の充実した表情につながっていました。

学校・家庭・地域のつながりの中で、子供たちが輝く。これが月立小の運動会です。

保護者の皆様、地域の皆様には、準備段階から当日まで、多くの御協力をいただきました。家庭での体調管理や会場準備、温かな応援に支えられ、子供たちは安心して力を発揮することができました。心より感謝申し上げます。